

東北大学との一体感を 実感しよう

新入生のみなさん、東北大学への入学おめでとうございます。皆さんが大学生活をスタートさせる川内北キャンパスでは、学友会の様々なサークルで活動している先輩らが入学式から3週間にわたり新入生歓迎行事を実施します。ぜひ、この機会に多くの友人、先輩、仲間と交流し、「東北大学との一体感」を実感してください。



 スポーツ フェスティバル	4月24日(水)	川内 北キャンパス	新入生を対象とした体育部各部の合同説明会です。講義棟A-B棟間でパフォーマンスも行います。
 新入生歓迎 合同演奏会	4月14日(日) 13:00開場 13:30開演	川内萩ホール	音楽系サークルによる合同演奏会です。今年は12団体が参加します。様々なジャンルの音楽が楽しめます。
 春のスポーツ大会	4月20日(土)	川内北キャンパス 野球場、フットサル コートほか	学友会体育部主催の新入生を対象としたスポーツ大会です。 種目:ソフトボール、ミニサッカー、バレーボール、バスケットボール(3on3)
 文化フェスティバル (文フェス)	4月24日(水) 13:00~	川内北キャンパス 講義棟	文化系サークルが趣向を凝らした催しで日々の活動を紹介します。野外ライブもあります。午後は休講です。

このほかにも、震災に関するボランティアや復興に関心のある学生のために「震災ボランティアスタートアップフェア」などが行われます。



山元町のいちご農園ボランティア



平成24年新入生歓迎会

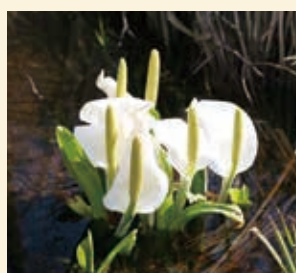


文化フェスティバル

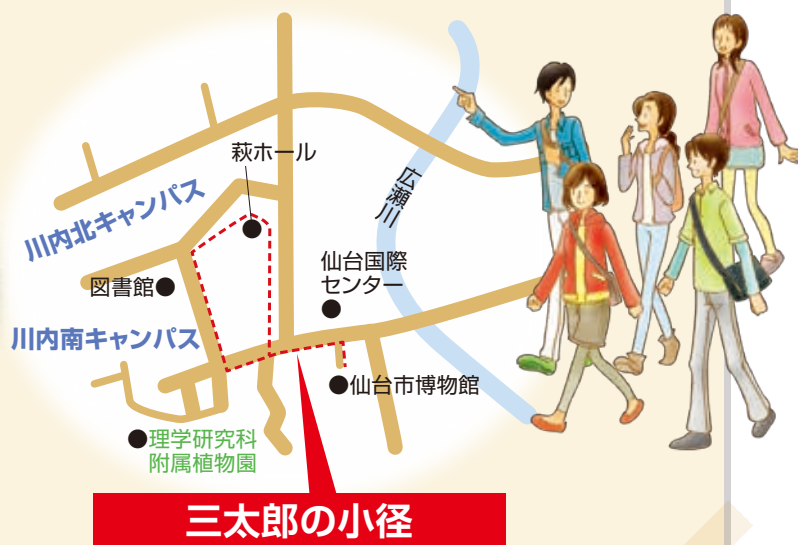
キャンパス周辺の四季を楽しもう

川内キャンパス周辺は広瀬川や青葉山など自然に恵まれた環境にあります。そのなかでも、東北大学植物園は、モミの巨木の上をオオタカが飛び、春にはカタクリやスミレ、シダレザクラの花々が皆さんを出迎えるでしょう。昭和47年(1972年)に植物園としてはわが国初の天然記念物に指定された自然豊かな名所です。皆さんは学生証を提示すれば開園中いつでも何度でも散策いただけます。

「三太郎の小径」は、近代日本を代表する哲学者阿部次郎名誉教授(1883～1959)の著書「三太郎の日記」から名付けられ、図書館本館向かいから弓道場、斎藤茂吉歌碑、支倉常長像、仙台市博物館前庭を経由してキャンパスに戻って中善並木を通して図書館付近に帰る約4キロのコースです。その途上からは仙台の中心部が一望できます。昼休みや授業の合間などに散策してリフレッシュしてみませんか。



植物園の花々



宮城県美術館・仙台市博物館 キャンパスメンバーズ制度

キャンパス周辺には宮城県美術館や仙台市博物館といった施設があり、本学ではこれら施設のキャンパスメンバーズ制度に加入しています。入館の際、学生証を提示すれば、常設展は無料で特別展は半額で何度でも観覧することができます。ぜひこの制度を利用し、美術・歴史文化に親しんでいただき、豊かな教養を身につけてください。



川渡共同セミナーセンターを活用しよう

川渡共同セミナーセンターは、大崎市川渡地区の農学研究科附属複合フィールド教育研究センター敷地内に設置され、恵まれた自然環境の中で、サークルやゼミなどの合宿、グループによるセミナー、研究会などに幅広く利用できます。足を伸ばせば鳴子温泉、栗駒のブナ原生林・鳴子温泉郷等の活動フィールドがたくさんあります。ジンギスカンなど名物料理がお待ちしています。

また春・秋・冬の年3回、自然散策・観察などの主催事業を実施していますので、気軽に参加してみてください。

利用申込み

電話又はセンターホームページで予約状況を確認の上、申し込んでください。

学生支援課活動支援係(管理棟1階①窓口)

電話 022-795-3983

URL <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/gakuseishien/>

利用経費(料金)

区分		料金	備考
食事	朝食	380円	※特別食(夕食)1,330円 ジンギスカン、鍋料理など 定食以外のメニューです。
	昼食	430円	
	夕食	780円	
寝具貸借料		230円	



セミナー 東北の自然(春)



留学生と日本学生との集い

Topics 海上運動会が復活しました

旧制二高以来の伝統行事で春と秋の2回行われている海上運動会が昨年秋に復活開催しました。東日本大震災によって仙台空港近くの学友会漕艇部の合宿所が被災したため中止を余儀なくされていました。しかし、漕艇部OB・OGはじめ現役部員の尽力により、会場を名取市の貞山堀から川崎町の釜房湖に移して実施できました。今春の開催には友人同士やクラスでチームを編成してぜひ参加してください。成績上位チームには表彰状のほか副賞が授与されます。



交通ルールを守って安全に通学しよう

以下の表は、学生生活協議会に報告された平成24年中に東北大生が関係した交通事故の件数です。34件のうちの29件が自転車、スクーターなどの二輪車を運転中の事故であります。原因は、わき見、ぼんやりや携帯電話等使用による「前方不注視」と、左右などの安全を確認しない「安全不確認」、スピードの出し過ぎ、運転操作ミスが主なものとなっています。

●平成24年東北大生の関係した交通事故

種別	件数
歩行中	4 (3)
自転車乗用中	12 (8)
二輪車乗用中	17 (11)
四輪車乗車中	1
計	34 (22)

()内は、救急搬送された件数で内数

●事故発生場所

種別	件数
川内周辺	9
青葉山周辺	7
上記以外の仙台市内	16
県内	1
県外	1

●川内北キャンパス周辺での東北大生の交通事故例



携帯プレーヤーを聞きながら入試センター前バス停付近を自転車運転中に後方確認しないで進路変更し、自家用車に接触し転倒



扇坂で自転車運転中の東北大生同士が正面衝突し救急搬送…前方不注意とスピード出し過ぎ



川内北キャンパス駐車場北側入口付近で原付バイクと自転車運転中の東北大生同士が衝突…双方の前方不注意



キャンパス周辺では、2年前の東日本大震災により、青葉城址に向かう市道天守台線が通行止めのため、川内及び青葉山キャンパス周辺の交通量が増加し危険性も増えています。地域住民の方からは東北大生の自転車やスクーターの運転マナーの悪さを指摘する声も寄せられています。交通ルールを守って周囲に気を配り、安全通行を心がけてください。

●自転車でも事故に備え保険に加入してください

近年、全国的に自転車事故は多発しており、被害事故だけでなく加害事故も発生しています。マスコミ報道のなかには裁判において数千万円の賠償金を命じられた例もあります。自動車事故と異なり、自転車には自賠責保険がありません。万一の事故に備え、「学研災」・「学研賠」、民間の自転車保険にも必ず加入するようにしましょう。

「学研災」 (学生教育研究災害傷害保険)

正課中、学校行事・学校施設内・課外活動(クラブ活動)・通学中・学校施設等相互移動中に加入者本人が被った災害傷害に対して必要な給付を行う保険です。

「学研賠」 (学研災付帯賠償責任保険)

正課、学校行事、ボランティア、クラブ等での課外活動及びその往復で他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害を補償する保険で、「学研災」加入が条件です。

加入窓口 / 学生支援課生活支援係(管理棟1階④番) TEL 022-795-3943